

心の課題



医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院
子ども診療部部长・外来リハビリテーション部長

講師 **白石 潔** 先生

略歴

- 昭和51年(1976) フランス、ブザンソン大学医学部精神科専門医課程を経て、ドゥ県立ジュネブリエル専門病院にてインターンその後同病院にてMedecin attache associeとして常勤医となる。
- 昭和57年(1982) パリコーシャン大学病院内科外来に勤務し邦人の健康管理勤務を中心にした勤務。パリサンタンヌ病院(ヘンリイ・ルッセル病院=精神科救急支援センター)にて外来を担当。ペルフォール県バビリエ病院児童精神科へ勤務。
- 昭和63年(1988) 飯塚保養院勤務(現在の飯塚記念病院)へ勤務。デイケアセンター所長を経て第一副院長となり、心のクリニック飯塚・子どもセンター所長を務める。
- 平成23年(2011) のぞえ総合心療病院へ勤務。
- ブザンソン大学医学部専門医課程(CES)及びパリ第8大学臨床精神分析部門(Section Clinique)にて、精神医学・児童精神医学・精神薬理学・精神科徴候学・精神科症候論・脳生理学・脳解剖学・精神病理学・チーム医療で施行される短期入院治療とリエゾンを含む精神科地域医療を学び、同時に精神分析の臨床を経験して帰国。

専門分野

- 構造主義的精神分析
- 子ども臨床と発達の評価
- トラウマに対する「EMDR白石簡易変形型」の実践
- 児童・思春期・青年期の集団精神療法
- 障害や不登校などを抱える子ども達の親達への心理教育
- 障害を抱えた当事者の方々への心理教育

思春期は、第二次性徴期で知られているとてもデリケートな時期と理解されています。精神的には、社会的自立への入り口にあり未熟さを抱えています。自立への意識の芽生えが生活場面で発揮されたり、家族との接触が少なくなったりなどの生活態度の変化として現れてきます。同時に、社会的自立にまつわる親離れの困難さに戸惑いを感じ、甘えの断念ができずに葛藤状態を強く体験します。身体的には、男子は性器周辺に体毛が生えてき男らしさが目立ってくるし夢精による射精を体験したりすることがありますし、女子は初潮の時期あたりから乳房が膨らみ始め性器周辺の体毛が生えてきて体全体が丸みを持ち始め女性を意識します。

当日は、人間の基本的な形成にまつわるからくりを紹介し、思春期に現れやすい事例を提示しお話ししたいと思います。

日時

平成26年
10月4日(土)
14:00～16:00

開場 13:30 講演会 14:00～16:00

場所

高知会館
高知市本町5丁目6-42

お問い合わせ先

(医)精華園 海辺の杜ホスピタル
管理部 橋田
TEL088-841-2288

※参加人数確認の為、大変お手数ですが、9/19(金)までに裏面参加申込書にてご返信下さい(当日参加も可能です)

■主催：(医)精華園 海辺の杜ホスピタル

■後援：高知県/高知市/高知県教育委員会/高知市教育委員会/高知県医師会/高知県精神科病院協会/日本精神科看護技術協会
高知支部/高知県看護協会/高知県作業療法士会/高知県臨床心理士会/高知県栄養士会/高知県精神保健福祉協会/高知県精神保健福祉士協会/日本産業カウンセラー協会四国支部/高知新聞社/RKC高知放送/エフエム高知